

2005-3

一次試験・筆記 解答・解説

p.150~162

一次試験・リスニング 解答・解説

p.162~180

二次試験・面接 解答・解説

p.180~184

解答一覧

一次試験・筆記

1

(1)-1	(2)-2	(3)-2
(4)-4	(5)-2	(6)-1
(7)-1	(8)-3	(9)-3
(10)-3	(11)-4	(12)-3
(13)-4	(14)-2	(15)-4
(16)-2	(17)-2	(18)-1
(19)-2	(20)-3	

2

(21)-1-2	(22)-3-5	(23)-4-1
(24)-2-3	(25)-5-4	

3A

(26)-1	(27)-3	(28)-2
(29)-2		

3B

(30)-1	(31)-3	(32)-2
(33)-4		

4A

(34)-1	(35)-4	(36)-3
--------	--------	--------

4B

(37)-4	(38)-3	(39)-2
(40)-2		

4C

(41)-4	(42)-1	(43)-3
(44)-2	(45)-1	

一次試験・リスニング

第1部

No.1-3	No.2-3	No.3-2
No.4-3	No.5-1	No.6-4
No.7-2	No.8-1	No.9-4
No.10-1	No.11-4	No.12-2
No.13-2	No.14-3	No.15-1

第2部

No.16-3	No.17-4	No.18-1
No.19-3	No.20-4	No.21-1
No.22-3	No.23-3	No.24-2
No.25-2	No.26-4	No.27-3
No.28-2	No.29-1	No.30-1

1 解答

①

訳 ——— 初めのうちは、トミーはテニスがそれほど上手ではなかった。しかし彼の腕前は徐々に上がり、ついにわが校で一番のプレーヤーになった。

解説 ——— 正解は gradually 「徐々に、だんだん」。接続詞 until 「～するまで、ついに～する」の程度・結果を表す用法を理解できることが、正解を得るためのポイント。currently 「現在」、eagerly 「熱心に」、slightly 「わずかに」。

2 解答

②

訳 ——— 長かった闘病中に、私は健康の大切さを認識するようになった。

解説 ——— value 「価値、重要性」。空所を目的語にとる動詞 appreciate 「～を正しく理解する、～の価値を認める、～をありがたく思う」を理解できることが、正解を得るポイント。learn to do 「～するようになる、できるようになる」も重要。

3 解答

②

訳 ——— A: ジョン、夕食に全然手をつけていないじゃないの。大丈夫？

B: 大丈夫だよ。今日は昼食を取ったのが遅かったから、あまり食欲がないだけなんだ。

解説 ——— appetite 「食欲」。have a good appetite 「たいへん食欲がある」、lose one's appetite 「食欲をなくす」などもあわせて覚えておこう。creativity 「創造力」、suspicion 「疑い」、satisfaction 「満足」。

4 解答

④

訳 ——— デイビッドは理科のテスト勉強をそれほどしていなかったので、クラスメートの大部分は彼が落第するものだと思っていた。彼が最高点を取ったときはみんなが驚いた。

解説 ——— assume that 節で「当然～だと思う、～だと仮定する」。根拠がある推論では think that のほうを使う。discover that 「～だということに気付く」。enforce 「～を施行する」、straighten 「～をまっすぐにする」は目的語に that 節をとらない。

5 解答

②

訳 ——— 面接中、ピーターは交渉して新しい職に対する給料を上げようと試みたが、その会社は交渉額を変更することを拒んだ。

解説 ——— negotiate 「～を交渉して取り決める」が正解。subscribe 「～を寄付する、～に署名する」、contribute 「(金品) を寄付する」、delete 「～を削除する」。

6 解答

①

訳 ——— 3度聞かれて、メアリーはとうとう弟[兄]に対し、彼の MD プレーヤー

ーを壊したのは自分だと認めた。けれども、それは事故だったのだと彼女は言い張った。

解説 ——— admit 「～を（事実だと）認める」。問題文の admit の目的語は that 節で、意味がわかりやすくなるよう to her brother がその前に置かれている。compare 「～を比較する、～にたとえる」、refer (to) 「(～に)言及する」、occur 「起こる」。

7 解答 ①

訳 ——— A: すみません。デジタルカメラを探しているのですが。1つお薦めのを教えていただけますか。

B: そうですね、このモデルなんかどうですか。軽いですし、鮮明な画像が撮れますよ。

解説 ——— 正解の image は「(鏡・テレビ・レンズなどに映る) 像, 映像, 画像」。sketch 「スケッチ, 写生図」, illustration 「イラスト, 説明図」, drawing 「線画, 製図」。

8 解答 ③

訳 ——— A: ジェシカは昨日のトランプでいかさまをしていたのよ。私、彼女があなたのカードをのぞいていたのを見たの。

B: 本当? 道理で彼女は勝ち続けていたわけだ!

解説 ——— cheat 「いかさまをする, 不正をする」。「テストでカンニングをする」の意味でも使われる。A の 2 番目の文や B の応答も判断材料にする。admire 「～に感心する」, guess 「～を推測する」, involve 「～を巻き込む」。

9 解答 ③

訳 ——— メアリーには、のどの痛み、筋肉の痛みや発熱といった、インフルエンザのあらゆる症状が出ている。彼女は医者に行くべきだ。

解説 ——— symptom 「症状」。influenza の後のコロンの (:) は、その前で述べられている概略の具体的な細目を述べるときに使用される。コロンの後に羅列されている内容も正解を判断するヒントになる。

10 解答 ③

訳 ——— レスリーは日本の高校に1年間通ったので、大学で勉強を始めたとき、彼女は上級の日本語のクラスに入れられた。

解説 ——— この場合、advanced は形容詞と見なし、意味は「上級の」になる。「初級の(クラス)」は beginners' class, 「中級の」は intermediate がよく使用される。low intermediate, high intermediate という表現もよく使われる。

11 解答 ④

訳 ——— コーヒーの販売機が故障中だったため、ジョセフはそこから飲み物を買うことができなかった。彼はそのためにコンビニエンスストアまで買い

に行かなければならなかった。

解説 — out of order 「(公の施設・機械が) 調子が悪くて、故障して」。空所を含む because の節が主節の理由づけになるよう答えを選ぶ。free of charge 「無料で」、in a row 「1 列に」、to the point 「適切な」。

12 解答 ③

訳 — A: 宿題は終わったの、デイベ?

B: いいや。昨日の夜遅くまでバスケットボールの練習があったんだ。
夕食を食べる時間さえなかったんだから、勉強どころじゃないよ。

解説 — let alone 「～は言うまでもなく、まして…」。問題文のように、否定文の後に付け足すような形で使われる。go ahead (with) 「(～を) 続ける」、based on 「～に基づいて」、instead of 「～の代わりに」。

13 解答 ④

訳 — ロバートは自分の上司を尊敬している。彼女はいつでもてきぱきとしており、オフィスの誰とでもうまく仕事をこなすからである。

解説 — look up to 「～を尊敬する」。「～を見上げる」から転じた意味である。反意表現の look down on [upon] 「～を見下ろす」→「～を見下す、ばかにする」もあわせて覚えておこう。

14 解答 ②

訳 — A: ヘレンはいつも自分の友だちの前で私のことをからかうの。

B: 私があなたの立場だったら、我慢できないわ。

解説 — stand for 「～を我慢する、～に耐える」。stand for は他に「～を表す、意味する、～の略である」、「～を支持する、～に味方する」の意味がある。いろいろな文章や問題に頻出するので、文脈の中で覚えるようにしよう。

15 解答 ④

訳 — A: 先週スーパーマーケットでサリーと偶然会ったって言ったっけ?

B: 高校で一緒だったサリー・マッキニー? うわあ、彼女とは何年も会ってないわ。

解説 — for ages 「長い間」。long を使って同じ意味を表す場合は for a long time となる。for good は「永久に、これを最後に」。for miles は距離・程度を表すことになるので、この文脈ではおかしい。

16 解答 ②

訳 — アンダーソン一家は、休暇旅行にどこへ行くかを長い間考えていた。ようやく山へキャンプに行くという案を思いついたのはジャックだった。

解説 — hit on [upon] 「～を思いつく」で、問題文のように目的語に idea をとることが多い。A good idea hit me. 「いい考えが浮かんた」という用法もある。

17 解答 ②

訳 — 火災の場合は、階段を使って建物から離れてください。エレベーターは

使わないでください。

解説 — in case of 「～の場合は、～が起こったら」。in charge of 「～の担当で、責任者で」、in spite of 「～にもかかわらず」、in terms of 「～の点で」。

18 解答 ①

訳 — 列車はいつも込んでいるので、サイトウさんは会社に着くまでに疲れてしまっている。

解説 — この場合の reach は「～に着く」の意味で、場所・目的地を目的語にとるので、受け身の 2 はおかしい。問題文は so ... that 構文で、他の動詞が現在形で「現在における事実・習慣」を表しているから、空所に入る動詞もそれに呼応して現在形でなければ意味が通じなくなる。

19 解答 ②

訳 — ユミにあれほどの経験があることを考えれば、彼女が翻訳会社の職を得られなかったのは奇妙である。

解説 — 一見、分詞構文ともとれるが、この場合は Considering (that) で「～であることを考えれば、～であるわりには」を表す接続詞ととらえる。

20 解答 ③

訳 — A: その列車は10時30分発ですよ。

B: それではすぐ家を出たほうがいいね。駅に着くまでに時間がかかるから。

解説 — had better は「～したほうがいい、～すべきだ」を表す 2 語で 1 セットの助動詞。「そうしなければよくないことになる」という含意がある。you を主語にした場合は、命令もしくは脅迫めいた響きになることがあるので注意が必要。

一次試験・筆記

2

問題編 p.125

21 解答 ① ②

正しい語順 — if he can finish it

訳 — バートは明日のプロジェクト会議のためのレポートを書かなければならない。まだ始めてもいないので、彼は間に合うように終わらせることができるかどうかかわからないでいる。

解説 — if が「～かどうか」を表す接続詞で、if 節が know の目的語になると見抜くことがポイント。if 以降は通常の肯定文の構成で選択肢を並べればよい。in time 「間に合って、遅れずに」。

22 解答 ③ ⑤

正しい語順 — suffer from loneliness because they miss

訳 —— 海外に長期間住む人々は、母国にいる家族や友人たちを懐かしく思い、孤独感到悩まされることが時々ある。

解説 —— 空所前の **sometimes** の直後に主節の主語 **People** に対する動詞がくると、選択肢 4 の **because** の後が節構成になり、その主語は **they** 以外にないことが最初のポイント。**suffer from** 「～で苦しむ、～に悩む」、**miss** は他動詞で「～がいないのを寂しく思う」の意味だとわかれば、それぞれの主語に対する動詞を組み合わせることができる。

23 解答 ④ ①

正しい語順 —— **could not have done everything**

訳 —— ベンは友人たちに、彼の家の塗装を手伝ってくれたことを感謝した。彼らの助けがなければ、これほどすばやくすべてを終わらせることはできなかったことを、彼は理解していた。

解説 —— **could not have done ... without** ～「～がなければ…できなかっただろう」という仮定法過去完了の構文。覚えておくべき重要構文だが、**could not** の後は原形の **have** で **done** と組み合わせて完了形、**everything** は **done** の目的語というように、文法に照らし合わせて順番を考えていけば正解は得られる。

24 解答 ② ③

正しい語順 —— **Otherwise we will be late for the show**

訳 —— A：あら、まあ！ バスに乗り遅れちゃったわ。

B：それじゃあ、タクシーに乗ったほうがいいね。そうしないと公演に遅れてしまうよ。ちょうどあと10分で始まるから。

解説 —— **Otherwise** は通例文頭に置かれ、**we** は主格で主語になる。助動詞 **will** が続き、その後は原形動詞がくるので、**be late for** 「～に遅れて」がくる。**the show** は **for** の目的語になる。

25 解答 ⑤ ④

正しい語順 —— **There's no point in studying Spanish**

訳 —— A：クラスにスペイン人の交換留学生がいるんだけど、恥ずかしくて彼女に話しかけられないんだ。

B：それはばかげてるよ。近くにスペイン語を話す人がいるのにそれを使わないじゃ、スペイン語を勉強する意味がないよ。

解説 —— **There is no point in doing** 「～する意味がない、～しても仕方がない」の構文。この場合の **point** は「目的、効果、意味、価値」などの意味である。

[A]

全訳 変化する味覚

近ごろのアメリカのスーパーマーケットを訪れると、これまで以上に食品の種類が豊富になっていることに気付くだろう。これは大きなスーパーマーケット・チェーンの多くが、メキシコ料理や南米料理で使われるスパイスやソース、野菜を売り始めたからである。いくつかの店の中には、スペイン語の表示があったり、客に対応するためのスペイン語を話す従業員がいるところさえあるのだ。

この変化は、より多くのヒスパニック（メキシコやその他のラテンアメリカ諸国出身の人々）に自分たちの店に来てもらおうとする、主要スーパーマーケットによる努力の一部である。彼らがそうしようとする理由の1つは、近年のヒスパニック社会が急速に成長したことにある。いくつかの推定によれば、現在ヒスパニックの人口は4,000万人近くに上り、合衆国最大の少数民族となっている。ヒスパニックの人口が増大したのに伴い、彼らが買い物に費やす金額も増加しているのである。

しかし、スーパーマーケットがヒスパニックの客を呼び込むことに関心を抱く、もう1つの理由がある。ヒスパニック文化では、家族が家で共に食事することを極めて重要視しているのである。ヒスパニックは他の民族集団より外食の回数が少ないだけでなく、新鮮な材料を使った大量の食事を料理することを好むのである。平均して、ヒスパニックは他のアメリカ人と比べて食品の買い出しに行く回数が2倍であることが、研究の結果明らかになっている。

もちろん、ラテンアメリカ料理を食べるのはヒスパニックだけではない。特にメキシコ料理は、今や普通のアメリカ人の食生活の一部になっている。実際、合衆国のヒスパニックに自社の製品を売ることから始まった多くの企業は、その他のアメリカ人への販売へと手を広げている。生活の他の分野同様に、食品の分野においても、成長を続けるヒスパニック社会がアメリカ文化全般に大きな影響を与えることになると言って間違いはないだろう。

26 解答 ①

解説 —— ready to do 「～する用意がある」の不定詞の動詞を選択する問題。不定詞の動作主が Spanish-speaking staff で目的語が customers であることと、第2段落以降の内容から、serve 「(客)に対応する」が正解。

27 解答 ③

解説 —— expand は「(人口などが)増大する」の意味。空所に続く節が〈so+助動詞+主語〉「～もまた…する」と倒置されていることにも注目する。第2段落の趣旨が、「ヒスパニックの人口増大に伴い、彼らの購買力も増大している」であることを読み取りたい。

28 解答 ②

解説 —— 空所を含む文が But there is another reason ... と始まっており、

「最初の理由」が述べられている第2段落を読めば、スーパーマーケットがヒスパニックの客を「引きつけよう」(attracting)としていることがわかる。

29 解答 (2)

解説 —— 最終段落の最後の文は通常全体の「まとめ」となる。文章全体の趣旨から、ヒスパニックの影響力は「重大である」(major) ことがわかる。

[B]

全訳 虫ビジネス

最近まで、ほとんどの農家は作物の害虫防除に噴霧農薬に頼っていた。しかし現在、農家の間では生物的防除に対する関心が高まっている。これは害虫の天敵である「良い」虫を、作物に被害を及ぼす「悪い」虫の数を減らす手段として使用するやり方である。例えば北ヨーロッパでは、温室で育てられる全作物のおよそ90パーセントが、生物的防除を使って栽培されている。その結果、生物的防除に使われる昆虫の飼育と販売がヨーロッパとアメリカにおいて大きなビジネスになりつつある。いくつかの噴霧農薬の製造元でさえも、生物的防除の市場に参入してきている。

それぞれの農家を取り除きたい昆虫に対抗させるために、「良い」虫が注意深く選び出される。必要なときにいつでも世界中に発送できるよう、繁殖家は各種の生きた昆虫を手元に飼育している。例えば、イングランドにある昆虫農場は、毎週約6万匹のジガバチを、アルゼンチンの海岸の近くにあるフォークランド諸島の農場主のティム・ミラーに送っている。ジガバチが到着すると、ミラーはそれを温室の中に放ち、そこでハチは地元の「悪い」虫を食べるのである。

生物的防除のブームの原因の1つは、食品に使われた噴霧農薬が健康に悪いのではないかと心配する消費者からの、有機作物に対する需要の増大である。しかし、生物的防除には環境に対する利益もある。噴霧農薬はしばしば、駆除対象の昆虫以外の他の植物や生物に害を及ぼす。農薬はまた、他の生物が食料として依存している昆虫を殺すことで、自然のバランスを狂わせたりもする。これに対し生物的防除は害虫のすべてを殺すことを意図していない。ただ作物をうまく生産するのに十分なだけ、害虫の数を低いレベルに保つだけなのである。

30 解答 (1)

解説 —— As a result 「その結果」。前文の内容を受ける接続詞的な副詞句を選ぶ問題なので、空所の前後の話の流れを把握することが大切。

31 解答 (3)

解説 —— get rid of 「～を取り除く」。空所を含む関係代名詞節が先行詞 the insects を修飾しており、この先行詞が空所に入る動詞の本来の目的語なので、この昆虫を農家はどうしたいのかを考える。

32 解答 (2)

解説 —— 空所はこの文の主語で、〈S+be 動詞+補語〉「S は～である」という形になっている。補語が biocontrol boom の何であるのかを考えれば、

それが cause 「理由, 原因」であるということがわかるだろう。

33 解答 ④

解説 —— 正解は successfully 「成功のうちに, うまく」。選択肢はいずれも副詞で, 空所直前の produced を修飾する。〈形容詞+enough for A to do〉「A が～するのに十分…」という構文の理解も重要。

一次試験・筆記

4

問題編 p.128～133

[A]

全訳

発信人: イアン・クラブ <iclough@mailforall.com>

宛先: パトリック・ホール <phall@austenphillips.com>

日付: 2006年 1 月29日

件名: 臨時の仕事

ホール様

昨年あなたの代理店を通じてシドニーでいくつか臨時の仕事を行った, 友人のデイビッド・マッキノンよりあなたのEメールアドレスを教えてくださいました。デイビッドは12月にロンドンに戻り, 滞在中はあなたにいろいろな短期の仕事を見つけてもらったと教えてくれました。あなたの代理店はプロ意識が強く, また助けにもなったと彼は言っていました。私はまもなくワーキング・ホリデー・ビザでオーストラリアに到着し, 臨時の仕事を探すことになります。同じような仕事の関係をあなたと築くことを望んでおります。

私は5年間の会計の経験があります。ほとんどの会計ソフトに精通しており, 一般的なコンピュータ技術は十分に持っております。大学卒業以来, ロンドンのある製造企業に勤務してきましたが, オーストラリアに行き海外での生活と仕事を経験するために, 来月退社する予定です。

もし私に何か仕事を紹介できるかもしれないとお考えでしたら, ご都合の良い時間に喜んであなたの事務所に面接を受けにお伺いいたします。私は2月15日にオーストラリアに到着し, それ以降はいつでも仕事に就くことができます。シドニーに最低6か月は滞在し, それからオーストラリアの他の地域を旅して回る予定です。シドニー到着後も, このEメールアドレスに連絡可能です。

敬具

イアン・クラブ

34 解答 ①

質問の訳 —— デイビッド・マッキノンは

選択肢の訳 —— 1 ホール氏の代理店を通じて仕事を見つけた。

2 ロンドンで短期の仕事を探している。

3 イアン・クラフとともに昨年オーストラリアを訪れた。

4 12月からオーストラリアに暮らしている。

解説 —— 第1段落第1文の David MacInnon を修飾する直後の関係代名詞節から正解が 1 だとわかる。第2文以降でそれがさらにはっきりする。文中の you や your が宛先の Mr. Hall であるとわかることが重要。

35 解答 (4)

質問の訳 —— イアン・クラフについて何がわかるか。

- 選択肢の訳 ——
- 1 来月会計事務所です仕事を始める。
 - 2 大学で5年間会計の勉強をしてきた。
 - 3 コンピュータ技術を得ることのできる職に就きたがっている。
 - 4 ロンドンの製造企業で働いている。

解説 —— 第2段落は筆者の Ian Clough の主に職業経験の紹介に充てられている。情報を整理しながら読み取ろう。第3文に大学卒業以来製造企業に勤務しており、来月退社予定だとあるので、正解は 4 だとわかる。

36 解答 (3)

質問の訳 —— イアン・クラフはホール氏に何をしよう頼んでいるのか。

- 選択肢の訳 ——
- 1 彼が仕事の面接の準備をするのを手伝うこと。
 - 2 彼がロンドンをたつ前に彼に連絡すること。
 - 3 シドニーで彼に何か臨時の仕事を見つけること。
 - 4 オーストラリアで見るべきところは何かについて彼にアドバイスすること。

解説 —— Eメールの読解問題では、まずメールの趣旨（通常最初の段落にまとめられている）を把握することが重要だ。第1段落最後の文の develop a similar working relationship のような間接的な表現に慣れることも大切。第3段落第1文でも、もし仕事を紹介してもらえそうなら、面接に訪れるつもりであることが書かれている。

[B]

全訳 オーストラリアの太陽の塔

過去数十年間にわたり、科学者たちは新しいエネルギー源を一生懸命探し続けてきた。世界の電力の大部分は、石炭や石油といった化石燃料を燃やすことで作り出されている。しかし、これらの燃料には限りがあるだけではなく、環境にも被害を与える。恐らく最も将来性のある代替エネルギーの形式は、太陽の熱を使って発電を行う太陽熱発電であろう。現在オーストラリア政府は、世界最大の太陽熱発電所を建設する計画を承認している。

発電所の設計は驚くほど単純である。それは直径7キロメートルにも及ぶ巨大なガラス屋根の付いた背の低い建物からなっている。この屋根の真ん中には高さ1キロメートルの塔が立っている。屋根の下の空気は太陽光線を使って、塔のてっぺんの空気より30℃ほど高くなるまで熱せられる。暖かい空気は自然に上昇するので、熱せられた空気は急激に塔を上り、

強力な風を起こす。この風は塔内部に設置された巨大なタービンを回転させ、小さな町が必要とする量を満たすのに十分な電力を発電するのである。

このような太陽熱発電所が建設されたのはこれが最初ではない。似たような発電所が1982年にスペインに建設されている。この発電所ははるかに小さかったものの、その設計がきれいなエネルギーを生み出す効果的な方法であることを証明した。ではなぜ、次の発電所が建設されるのにこれほどの長い時間がかかったのだろうか。理由の1つは、いまだに石炭や石油を燃やすことがはるかに安価な発電方法だということである。もう1つの理由は、従来の発電所が環境にどれほどの被害を与えているかを多くの人々が意識するようになったのは、つい最近のことだからである。

この太陽の塔は、きれいなエネルギーに加えて他の利益ももたらすであろうと、オーストラリア政府は信じている。それは世界中の何よりもはるかに高い建造物になるのである。現在世界一高い建物である台湾・台北市の台北101の2倍の高さに達するのだ。このことで発電所が重要な観光名所となり、建設された地域にたくさんの仕事をもたらすはずである。それでも、この新しい発電所の最大の利点は環境へ与える被害がないことである。もしこれが成功を収めれば、世界中がお手本にすることは間違いない。

37 解答 ④

質問の訳 —— 過去数十年間、科学者たちが試みてきたのは

- 選択肢の訳 ——
- 1 石油のようなより安価な種類の燃料を発見することである。
 - 2 太陽熱発電に代わる新しいものを見つけることである。
 - 3 化石燃料をより効率的に燃やす新しい方法を創造することである。
 - 4 世界に電力を供給する新しい方法を見つけることである。

解説 —— 第1段落第1文から新しいエネルギー源を探していることが、そしてその後の文章からそれが発電の燃料を指していることがわかる。正解中の **alternative** は形容詞、選択肢2の **alternative(s)** は名詞であり、どちらの使い方もマスターしておこう。

38 解答 ③

質問の訳 —— オーストラリアの太陽熱発電所は

- 選択肢の訳 ——
- 1 屋根に巨大なタービンの付いた背の低い建物からなる。
 - 2 その周囲の都市のすべての電力を供給する。
 - 3 大きなガラスの屋根を使って空気を暖め塔を上らせる。
 - 4 中央塔を太陽光線から守るための暖かい空気を生み出す。

解説 —— 第2段落をよく読んで発電所の構造とシステムを理解しよう。そのシステムの映像を頭の中に浮かべることができれば理解しやすい。この問題ができなかった人は、実際に絵を描きながらその仕組みを考えてみよう。簡単な自然科学の知識も役に立つ問題である。

39 解答 ②

質問の訳 —— もっと多くの太陽熱発電所がこれまで建設されなかった理由の1つは何か。

- 選択肢の訳 —— 1 スペインに建設された最初の発電所が小さすぎると判明したから。
 2 化石燃料を燃やすことの負の影響が十分に理解されていなかったから。
 3 十分な大きさの太陽熱発電所を建てるのには時間がかかりすぎたから。
 4 きれいなエネルギーを産出する他の方法を科学者たちが見つけたから。
- 解説 —— 第3段落第4文で Why ...? と問いかけてがなされ、次の第5文で One reason is ..., 第6文で Another is ...と2つの理由が述べられている。後者がこの問題を解くためのカギとなっている。

40 解答 (2)

質問の訳 —— この新しい太陽熱発電所を多くの観光客が訪れるかもしれないのはなぜか。

- 選択肢の訳 —— 1 その地域に多くの新しい仕事を生み出すから。
 2 世界で最も高い建造物になるから。
 3 一年中暖かく晴れたままになるから。
 4 環境について学ぶのによい方法になるから。

解説 —— 第4段落第2文で発電所の塔が世界で最も高い建造物になることが述べられている。次の第3文では前文の内容を This で受け、このことにより発電所が観光名所になると続いている。このように代名詞が何を指しているかをしっかり把握しながら読み進めることが、長文読解の重要なポイントになる。

[C]

全訳 より少ない規則，より大きな安全

車の数が毎年増加するにつれ、われわれの町や市の道路もより混雑し危険になる。しばらくの間、行政はこの問題を解決する方法を探し続けてきた。従来の方法はドライバーとそれ以外の人の両方を規制しようとするものであった。信号、速度制限、標識などがドライバーをより注意深く運転させるために使われ、一方でフェンスや横断歩道が人々が道を横断する場所を規制するために使用されている。しかし今、新たな活動がこの交通安全に対する従来の手法に挑戦している。

この活動はオランダで始まった。道路の安全を高めるための最良の方法は規則の数を減らすことだということに、この国の交通エンジニアが気付いたのである。この活動の先駆者の1人であるハンス・モンデルマンは、ドラハテンの町にある、毎日約2万台もの車が行き交う混雑した交差点を再設計した。その交差点はあまりにも危険になり、歩行者や自転車はそこを避けていた。モンデルマンはその交差点を自動車や自転車、歩行者も自由に使うことのできる「共有スペース」にした。すべての標識と信号を撤去してしまったのである。

その結果、ドライバーは速度を落とし、他の人々に気を付けるようになり始めた。事故の数は減った——それでも町を横断するのにかかる平均時間は同じままであった。これはドライバーが信号待ちをする必要がなくなり、渋滞が起こる回数が減ったからである。英

国の交通専門家ベン・ハミルトン・ベイリーは、新しい方法はドライバーをより注意深くさせるので、うまくいくのだと指摘した。例えば、混雑したキャンプ場内を運転するドライバーは、ゆっくり慎重に運転するので、事故を起こす可能性はあまりない。同じことがこの新しい共有スペースにも当てはまるのである。

こうしたオランダの実験はたいへんうまくいったので、今や世界中でこのやり方が模倣されている。しかし、交通安全を向上させることだけがこの活動の支持者の唯一の目標ではない。彼らはまた、道路はあらゆる人が使用するためのもので、車のドライバーのためだけのものではないということを力説したいのである。ドライバーとそれ以外の人を平等に扱うことで、町の全住民の間に、公共スペースに対するより協力的な態度が育成されるようにしたいと、彼らは願っているのである。

41 解答 ④

質問の訳 —— 行政が道路をより安全にしようと従来行ってきた方法の1つは何か。

- 選択肢の訳 ——
- 1 道路上の車の数を減らそうとしてきた。
 - 2 歩行者がより慎重に歩くよう提唱してきた。
 - 3 人々が道路を横断するための場所を増やし続けてきた。
 - 4 ドライバーがより慎重に運転するよう速度制限を利用してきた。

解説 —— 第1段落第3文に従来の手法はドライバーとそれ以外の人を規制することだとあり、その次の文にドライバーを慎重に運転させる方法として Traffic lights, speed limits, signs が挙げられている。

42 解答 ①

質問の訳 —— ハンス・モンデルマンはどのようにしてドラハテンの交差点をより安全にしようとしたのか。

- 選択肢の訳 ——
- 1 標識と信号を撤去することで。
 - 2 自転車と歩行者にそこを避けるように仕向けることで。
 - 3 その地域に人々が自分たちの標識を設置することを許可することで。
 - 4 ドライバーが使うことのできる道路の数を減らすことで。

解説 —— 第1段落最後の文を受けて、第2段落では従来の手法に挑戦するモンデルマンの試みが紹介されている。第4文でそれが交差点を共有スペースにすること、最後の文で具体的には標識と信号を取り払うことであることが記述されている。

43 解答 ③

質問の訳 —— 共有スペースが効果的だと考えられているのは、

- 選択肢の訳 ——
- 1 そこの信号が以前よりもはるかに速く変わるからである。
 - 2 それが車、自転車および歩行者にとってより安上がりであるからである。
 - 3 ドライバーがそこを通過するとき、他人により注意を払うからである。
 - 4 人々は速く運転するときより注意深くなるからである。

解説 —— 第3段落では共有スペースの試みがうまくいったこととその理由について

述べられている。第4文以降でドライバーがよりゆっくり、慎重に運転するようになったことが記されており、ここから正解が**3**であるとわかる。

44 解答 ②

質問の訳 —— 新しい活動の目標の1つは何か。

- 選択肢の訳 ——
- 1** ドライバーが自分の車を使うことを妨げること。
 - 2** 人々の公共スペースに対する考え方を換えさせること。
 - 3** 人々がドライバーとより協力するようにすすめること。
 - 4** 人々に町の中心部に戻るよう説得すること。

解説 —— 第4段落第3文に道路はすべての人のものであるという活動の支持者の主張が述べられている。ドライバーとそれ以外の人々を同等に扱うことで、全住民のより協力的態度を作り出したいのであって、特にドライバーとの間の協力に限定しているわけではないので、選択肢**3**に引っかからないように注意。

45 解答 ①

質問の訳 —— 以下の文のうち正しいものはどれか。

- 選択肢の訳 ——
- 1** 新しい活動はオランダの交通エンジニアによって最初に始められた。
 - 2** モンデルマンのシステムは、その歩行者に対する効果のため批判されてきている。
 - 3** 活動の支持者たちは、それが車の使用の減少につながることを願っている。
 - 4** 共有スペースを通るときは、ドライバーはより速く運転する傾向がある。

解説 —— 第2段落第1文から正解が**1**だとわかる。the Netherlands「オランダ」、Dutch「オランダ(人)の」と国名と形容詞の形が異なっていることに注意。第3段落を読めば選択肢**4**が事実と逆であることがわかる。選択肢**2**、**3**の内容についての言及はない。